

編集後記

まずは本学会名誉会員の山崎有一郎氏と堀上謙氏のご逝去されたことをお悔やみ申し上げます。宗片会長の追悼文によれば、会長は能楽評論家の第一人者であったお二人に幾度となく励まされ創作活動を続けてきたという。改めてお二人に感謝しご冥福を祈ります。

一方、新たに名誉会員として梅若万三郎氏、斎藤衛氏、三上紀史氏の三名をお迎えした。梅若師のご活躍は言うまでもないが、近年では平成 28 年の芸術祭演劇部門で大賞を受けられた。斎藤氏は主著に『シェイクスピアと聖なる次元』（北星堂書店）。本誌『融合文化研究』前々号では論文「ブライズ先生のシェイクスピア断章―「禅」の問題」をご寄稿いただいた。また三上氏からも本誌前々号でエッセイ「上田邦義氏と「能シェイクスピア研究会」」をいただいている。三上氏はこの 5 月に『外国で能を教える―異文化の中の能楽―』（檜書店）を出版された。お三方はいずれも宗片先生の創作活動を理解し励ましてこられ、世界の文化の調和と融合がもたらす平和な世の中を願い追求する当学会の理念にご賛同くださり名誉会員をお引き受けいただいた。今後は学会活動にもご意見やご助言をいただければ喜びである。

宗片邦義会長の創作意欲はますます軒昂で、今号では新作能『上杉鷹山』と新作能『ヴェニス商人』の二作の台本が新たに掲載された。前者は米沢金剛会師範会有志のご協力により、この 7 月 15 日（土）に鷹山の地元米沢市で素謡い会の初演公演がなされる。上杉鷹山はアメリカ第 35 代大統領ジョン・F・ケネディが尊敬した日本人として知られており、宗片会長は長女のケネディ駐日大使の在日中に公演されることを願って昨年台本を制作、上演に向けて奔走した。残念ながら大使在任中の上演は間に合わなかったが、こうして上演されることを喜ぶたい。金銭的には大きなスポンサーもなく皆さまからの協賛金が頼りの公演開催で、ご浄財によるご支援をお願いしている。ご来場も大歓迎なので興味のある方はチケットをお求めください。

最後に、こうしてまた学会誌の新刊号をお届けできたことを喜んでいる。これはご投稿いただいた皆様はもとより、応援して下さる読者、会員の皆様のおかげ。厚く御礼申し上げます。今後ともよろしく願います。（編集子）

追伸、印刷版発行が遅れたことをお詫び申し上げます。

『融合文化研究』第 24 号

<http://atlantic.gssc.nihon-u.ac.jp/~ISHCC/>

発行所 〒192-0906 東京都八王子市北野町 560-11-302 国際融合文化学会（ISHCC）事務局

発行人 宗片 邦義

発行日 2017（平成 29）年 6 月 3 日 ホームページ公開

2018（平成 30）年 7 月 31 日 印刷版発行 印刷所 合同印刷株式会社

Published by: International Society for Harmonization of Cultures & Civilizations (ISHCC)

Office: Room 302, 560-11, Kitano-machi, Hachioji-shi, Tokyo 192-0906, JAPAN

E-mail: kuniyoshi@munagumi.com Tel: 0557-82-1411 (Munakata)
